

医療介護連携

～同職種・多職種連携…そこまで言っていていいんです！
知らないことを素直に受け止めることから！！～

- 第9回 奈良県訪問リハビリテーション実務者研修会 -

開催趣旨

昨年に引き続き、奈良県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士会の3士会が協力の下、「医療介護連携」について研修を開催致します。

昨今の目紛しい制度改定の中、1日目は同職種連携について急性期～在宅の各フェーズ毎で同職種連携の現状と課題について共有を図り、今一度**各分野のセラピストの連携を強化**することを第一に考え、研修会を企画しました。

2日目は介護支援専門員の方からリハ職に求める事として、多職種連携のあり方を提言頂きます。切れ目のない同職種・多職種連携が、地域包括ケアシステム構築に繋がると信じています。

日時 2019年1月26日(土) 12:30～17:00 (受付 12:00)

2月 3日(日) 9:30～17:00 (受付 9:00)

会場 ミグランス橿原市役所分庁舎 4Fコンベンション施設 (橿原市内膳町1丁目1-60)

参加費 奈良県理学療法士協会員、作業療法士会員、言語聴覚士会員：無料

1/26
(土)

12:30～14:30 講演

「リハビリテーションに関する制度の現状と課題」

急性期病棟	大森 智香子 氏	(高井病院 理学療法士)
地域包括ケア病棟	河村 吉将 氏	(田北病院 理学療法士)
回復期病棟	前岡 伸吾 氏	(天理よろづ相談所病院 白川分院 作業療法士)
地域・在宅	山本 将 氏	(訪問看護ステーションポシブル飛鳥 作業療法士)

14:40～16:40 グループワーク

「ファシリテーター」

西田 宗幹 氏	(秋津鴻池病院 理学療法士)
谷村 賢司 氏	(宇陀訪問看護ステーション 作業療法士)
堀 義範 氏	(訪問看護ステーションかしの木 理学療法士)
日浦 知則 氏	(田北病院 言語聴覚士)
堀田 修秀 氏	(介護老人保健施設鴻池荘 理学療法士)
中田 慎吾 氏	(ユーティ訪問看護ステーション 作業療法士)
山口 史哲 氏	(平成まほろば病院 作業療法士)



2/3
(日)

9:30 ~ 11:00 「1/26まとめ報告とグループワーク」

堀田 修秀 氏 (介護老人保健施設鴻池荘 理学療法士)

11:00 ~ 11:30 「ケアマネからリハ職に求めること」
~ケアマネの現状や悩みを知る~

松村 光子 氏 (鴻池会地域ケアセンター榎原 介護支援専門員)

12:30 ~ 16:30 「ストレングスアプローチについて」

永来 努 氏 (株式会社コンパス 代表取締役 言語聴覚士)

グループワークファシリテーター：1日目メンバー同様

【ストレングスアプローチとは】

従来医学モデルなどに多く見られた、主として対象者の弱み(ウィークネス)を評価・分析し、強化・手当てるアプローチと対照的に、対象者の本来有する強み(ストレングス)に焦点をあて、対象者の主体性や自律心を引き出しつつ、生活の課題を解決するアプローチの事をさします。



申込み 以下のフォームまたはQRコードよりお申込み下さい【締切：1/21(月)】

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/91f855b0597758>



お問い合わせ

nara.houreha.jitsumu@gmail.com (奈良県訪問リハ実務者研修委員会)

【会場案内】

ミグランス橿原市役所分庁舎 4Fコンベンションルーム



【4Fフロアマップ】

※最寄り駅からの所要時間(徒歩)：近鉄大和八木駅(3分) JR畝傍駅(5分)

※会場周辺は有料駐車場もありますが、なるべく公共交通機関をご利用下さい。